

## 松本進先生退職記念事業趣意書

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、鹿児島大学工学部海洋土木工学科教授 松本進先生におかれましては、平成二十一年三月三十一日をもちまして鹿児島大学を定年退職されることになりました。

先生は昭和四十二年三月に九州工業大学工学部開発土木工学科を卒業し、昭和四十四年三月に九州工業大学大学院工学研究科開発土木工学専攻修士課程を修了後、昭和四十五年九州工業大学の助手に就任されました。また、同年東京大学院工学系研究科博士課程に進まれ、昭和四十八年に単位取得退学後、同年に鹿児島大学工学部海洋土木開発工学科（現在の海洋土木工学科）設立と伴に助手として赴任、翌年には助教授に昇任され、設置初期から海洋土木開発工学科の創成・発展に大きく貢献されました。また、同年九月には、『プレキャストPC素材で補強したコンクリート合成構造の力学的特性に関する基礎研究』に対して、東京大学から工学博士の学位を授与されています。その後、昭和六十一年十月に教授に昇任され、今日までの三十六年間にわたり、幅広い見識と指導力を持って教育・研究活動に取り組み、多くの技術者・研究者を育成されるとともに、産業界の技術向上、発展に努められました。

この間、先生はご専門とされる鉄筋コンクリート工学・プレストレストコンクリート構造・合成構造工学に関連して、コンクリート構造設計学、コンクリート構造学演習、コンクリート構造特論、合成構造特論、合成構造システム工学、海洋土木設計学、海洋構造物設計製図などの講義を教授されました。

研究面においては、プレキャストPC素材で補強したコンクリート合成構造、鉄筋とコンクリートの相対引き抜け量の算定方法、各種の連続繊維補強筋のプレストレス導入性状、外ケーブル方式プレキャストセグメントPC桁の曲げ耐力の解析、焼酎蒸留粕および生コンスラッジを用いた産業廃棄物の有効利用、短繊維を拘束材として用いたケミカルプレストレスの導入性状などの広範囲な分野にわたり、主査として三名の博士学位論文の指導を行ったのをはじめ、これらの分野における研究の発展ならびに後進の研究者の育成に尽力なさっております。

学外においては、土木学会、日本コンクリート工学協会、プレストレストコンクリート工学協会、九州橋梁・構造工学研究会等の学会ならびに協会活動の他、平成十四年からは

新北九州空港連絡橋技術専門委員会委員として、平成十五年からは荒瀬ダム対策検討委員会委員、荒瀬ダム対策検討委員会ダム撤去工法専門部会委員として、学会活動のみならず地域社会活動にも幅広い見識をいかし、貢献なされました。

以上のような広範な活動を通じて多大な貢献をなされるとともに、多くの研究者・技術者の育成にも献身的に尽力してこられました。この度の先生の定年退職にあたり、皆様方に広く呼びかけ、長年の先生のご功績とご貢献に対して、心より敬意と謝意を表したく、記念事業を計画いたしました。

つきましては、なにとぞこの趣旨にご賛同賜り、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

敬具

平成二十一年三月吉日

松本進先生退職記念事業会発起人代表

鹿児島大学海洋土木工学科 教授 武若 耕司

発起人氏名（敬称略、五十音順）

審良善和	浅野敏之	安達貴浩	荒川勝広	上原尚也	大久保泰	奥地栄祐	柿沼太郎
河野健二	川俣孝治	北村良介	木村至伸	櫻井仁人	出口秀士	西隆一郎	野村佳範
萩亮	櫛原弘貴	前田明夫	前田聡	松川嘉孝	松元淳一	松山庸輔	前村政博
馬庭秀士	三隅浩二	湊隆幸	ミヨーキン	山口明伸	山城徹	山田昭浩	山本健太郎
山本由美	用皆大輔	吉原進	米盛司郎				

各位 殿

記

一、最終講義 「在任三十六年間を振り返って！」

日時 平成二十一年三月二十四日（火）午後三時から午後四時半まで  
場所 鹿児島大学大学院理工学部事務棟三階 大会議室

二、記念講演会

演題 コンクリート研究者としての四十四年間の思い出  
(コンクリート構造もおもしろいぞ！)

日時 平成二十一年五月一日（金）午後三時から午後四時半まで  
その後、写真撮影および会場移

動

場所 ホテル・レクストン鹿児島 二階フリージア  
〒八九二・〇八四四 鹿児島市山之口町

四二〇

電話 〇九九・二二二・〇五〇五

三、記念祝賀会

日時 平成二十一年五月一日（金）午後五時から午後七時まで  
場所 ホテル・レクストン鹿児島 二階サルビア  
会費 七千円

四、記念品贈呈

具体的内容は記念事業会事務局に御一任下さい。

醸金

金額 一口(三千元)にて承ります。

五. 申し込み(祝賀会費、記念品醸金)

締切日 平成二十一年三月末日

振込先 鹿児島銀行 鴨池支店(一二一〇) 一三三九九九五

松本進先生退職記念事業会

お願い お振込の振込み名義人には、必ず個人の氏名をご入力下さい。

六. その他

- ・ 別途、領収書をご入用の方はご連絡・ご相談下さい。
- ・ 本事業の実施については、実行委員会にご一任いただきますようお願い申し上げます。

不明の点は左記宛までご連絡下さい。

お問い合わせ先

鹿児島大学工学部海洋土木工学科建設システム工学講座 山口 明伸

〒八九〇・〇〇六五 鹿児島市郡元一丁目二十一の四十

電話 〇九九・二八五・八四八四 [yamaguch@oce.kagoshima-u.ac.jp](mailto:yamaguch@oce.kagoshima-u.ac.jp)

鹿児島大学大学院理工学部物質生産工学科 樋原 弘貴

〒八九〇・〇〇六五 鹿児島市郡元一丁目二十一の四十

電話 〇九九・二八五・八四八〇 [hazehara@ms.kaogshima-u.ac.jp](mailto:hazehara@ms.kaogshima-u.ac.jp)